

平成25年

4月27日(土)

午後1:15～午後4:30

当日先着 **700人**

申込不要・入場無料

☎ 手話通訳あり

第127回老年学公開講座

# 克服知症の 向けて

## 会場

### タワーホール船堀 大ホール

東京都江戸川区船堀4-1-1



## 講演内容と講演者

「もし認知症になったら・・・」

東京都健康長寿医療センター 理事長 …… 松下 正明

「認知症根本治療への道のり  
—新しい画像診断でわかったこと—」

東京都健康長寿医療センター研究所  
神経画像研究チーム研究部長 …… 石井 賢二

「認知症克服のための、  
高齢者ブレインバンクプロジェクト」

東京都健康長寿医療センター 高齢者バイオリソースセンター部長  
(神経内科専門部長兼務) …… 村山 繁雄

### 質疑応答

司会 遠藤 玉夫 東京都健康長寿医療センター研究所 副所長

主催：地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター  
後援：江戸川区



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

広報普及係

03-3964-3241 (内線 3008)

ホームページ [http://www.tmghig.jp/J\\_TMIG/J\\_index.html](http://www.tmghig.jp/J_TMIG/J_index.html)

# 認知症の克服に向けて

我が国をはじめとした先進国では人口の高齢化とそれに伴う認知症の発症が大きな社会問題となっています。認知症は私たちの日常生活をコントロールしている司令塔である脳に起こる病気です。様々な原因により脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなるため障害が起こり、日常生活を送るうえで支障が起こってしまいます。

今回、我々の研究所で「認知症の克服に向けて」取り組んでいる研究成果を紹介します。まず、認知症とはどういう病気なのかを理解していただき、早期に病気の診断をすることの重要性についてお話しします。認知症は一番かかりたくない病気の一つかもしれませんが、近い将来、早期に診断して治療することができる病気、予防できる病気となり、恐れる必要のない病気になることが期待されます。

東京都健康長寿医療センター研究所

副所長 遠藤 玉夫



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

広報普及係

03-3964-3241 (内線 3008)

ホームページ [http://www.tmg Hig.jp/J\\_TMIG/J\\_index.html](http://www.tmg Hig.jp/J_TMIG/J_index.html)